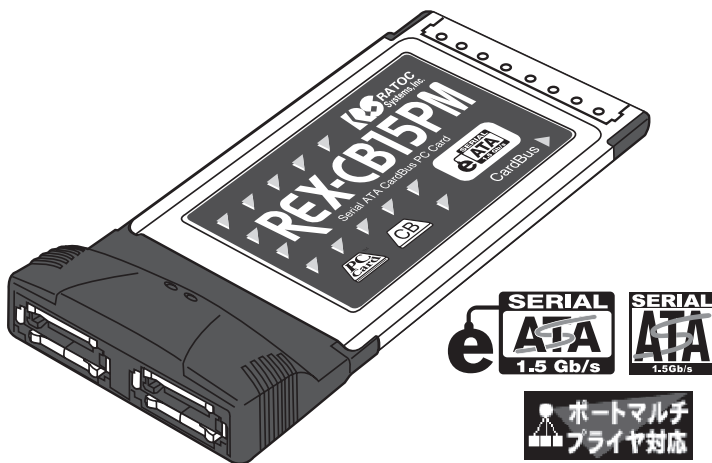


eSATA CardBus PC Card
REX-CB15PM

ユーザーズマニュアル

2006年9月 第1.1版



本製品を正しく安全にお使いいただくため
ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

ラトックシステム株式会社
RATOC Systems, Inc.

〈ご注意〉

1. 本書の著作権はラトックシステム株式会社にあります。
2. 本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一不審な点や誤りなどお気づきになりましたらご連絡お願い申し上げます。
3. 本書の運用により生じた結果の影響については、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
4. 本書の一部または全部を無断で使用・複製することはできません。
5. 本書の内容は、将来予告なく変更する場合があります。

- “REX”は株式会社リコーが商標権を所有しておりますが、弊社はその使用許諾契約により本商標の使用が認められています。
- Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple, Mac OS, PowerBookは、Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他本書に記載されている商品名/社名などは、各社の商標または登録商標です。なお本書では、TM、[®]マークは明記しておりません。

目次

●	安全にご使用いただくために	2
1	はじめに	3
	-1. 動作環境	3
	-2. 内容物の確認	3
	-3. 各部の名称	4
	-4. 使用上の注意	5
2	Windowsで使用する場合	5
	-1. 本製品が使えるようになるまでの手順	5
	-2. PCカード装着とドライバのインストール	5
	-3. セットアップの確認	8
	-4. ホットプラグツール(添付ソフト)のインストール	9
	-5. ホットプラグツールの使い方	10
	-6. ホットプラグツールの削除	13
	-7. PCカードの取り外し	14
	-8. ドライバの削除	14
3	Macで使用する場合	15
	-1. 本製品が使えるようになるまでの手順	15
	-2. ドライバのインストール	15
	-3. PCカードの取り付け	17
	-4. セットアップの確認	18
	-5. ホットプラグの使い方	19
	-6. PCカードの取り外し	20
4	お問い合わせ・ユーザ登録	21
	-1. 本製品に関するお問い合わせ	21
	-2. プロダクトキーについて	21
	-3. ユーザ登録	22
	-4. 修理について	22
5	オプション品のご案内	23
6	一般仕様	24
●	REX-CB15PM 質問用紙	

本製品は安全に充分配慮して設計を行っていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守ってください。

表示について

この取扱説明書は、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、火災や感電などにより、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、感電やその他の事故により、人が負傷または物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。



- 製品の分解や改造等は、絶対に行わないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重い物を載せることは行わないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため、使用しないでください。



- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モーターなどのノイズが発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカ等の磁気を帯びた物の近くで保管しないでください。
- 煙が出たり異臭がする場合は、直ちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブルもコンセントから抜いてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 万一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのハードディスクや本製品に使用するハードディスク内に保存されているデータやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。ハードディスクが破損したことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

この度はREX-CB15PMをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

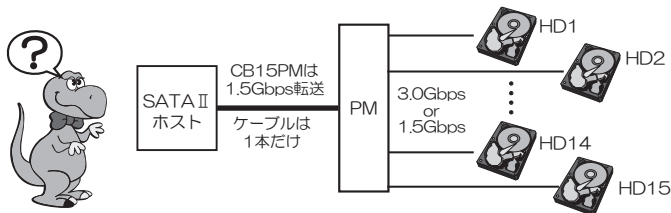
本書はREX-CB15PMの導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。また、お読みになった後も本書は大切に保管してください。

1-1. 動作環境

- ◆ 対応OS : Windows XP x64/XP/2000
Mac OS X 10.4.x
- ◆ 対応機種 : CardBusスロットを装備した以下の機種
・Windows PC
・PowerBook G4
- ◆ 対応デバイス : eSATA/SATAに準拠したデバイスに対応
・“**ポータルマルチプライヤ対応**”外付けリムーバブルケース(SA-DK5ES)
・外付けリムーバブルケース(SA-DK1シリーズ、SA-1FKESなど)

ポータルマルチプライヤ(PM)とは？

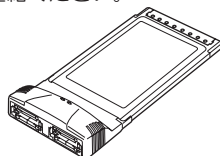
SATA II規格からの新機能で、1つのホスト(ポート)に、複数のデバイスを接続できる(複数のポートに分ける事のできる)機器、または機能の事を指します。単純に言えば、一種のハブのような機能です。規格では、1つのPMに最大15台までのデバイスが接続可能です。



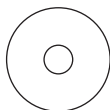
1-2. 内容物の確認

パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認ください。

万一不足がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。



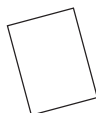
● PCカード



● ソフトウェア
CD-ROM

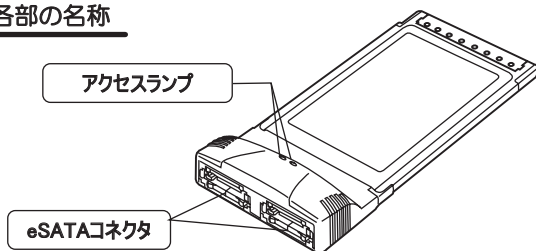


● ユーザーズマニュアル
(本書)



● 保証書

1-3. 各部の名称



1-4. 使用上の注意

- eSATAコネクタとSATAコネクタは、形状が異なります。ご使用のデバイスやケーブルのコネクタ形状を確認の上、接続してください。
- システム起動には対応していません。
接続したハードディスクからのシステム起動はできません。
- スタンバイ、休止後に、SATAハードディスクを接続しても、認識しない場合があります。
- Mac OSの場合、スリープからの復帰後、約10秒間は本製品に接続したハードディスクへのアクセスができません。
- PCカードスロットの形状により上側スロットに装着できない場合や他のPCカードと同時に装着できない場合があります。
- 3Gbps対応デバイスを接続した場合は、1.5Gbpsでの転送となります。
- eSATAケーブルは最大200cmで接続してください。
ただし、SATAハードディスクがeSATAに対応していない場合(物理的なコネクタ形状変更のみ等)、eSATAケーブルは最大100cmまでとなります。
- eSATAデバイスへの電源供給はできません。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 製品改良のため、将来予告なく外観または仕様の一部を変更する場合があります。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守及びサポートは行っておりません。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- 本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に内容を明記しております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。



2 Windowsで使用する場合 ⇒5ページハ

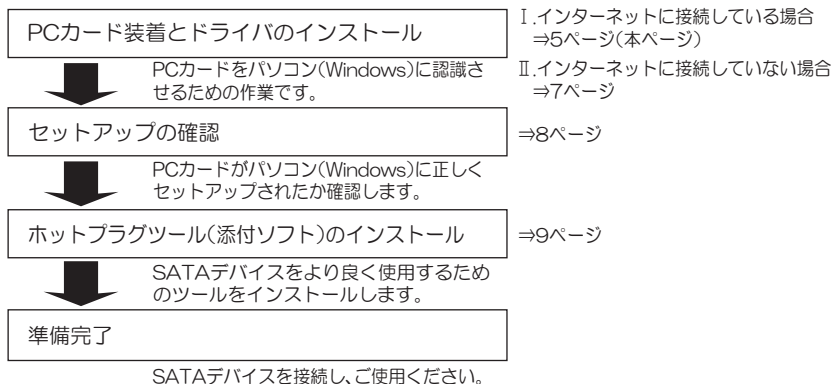
進んでください。

3 Macで使用する場合 ⇒15ページハ

2

Windowsで使用する場合

2-1. 本製品が使えるようになるまでの手順



参照)	ホットプラグツールの使い方	⇒10ページ
	ホットプラグツールの削除	⇒13ページ
	PCカードの取り外し	⇒14ページ
	ドライバの削除	⇒14ページ

2-2. PCカードの装着とドライバのインストール

I. インターネットに接続している場合

⇒インターネットに接続していない場合は7ページへ

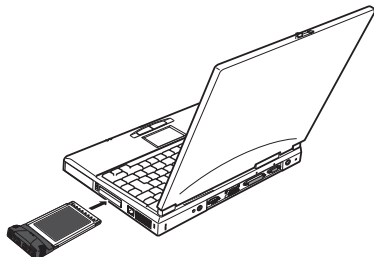
👉 ご注意

将来、Windows Updateを実行してSiI3124ドライバを更新した際には、再度CD-ROMから【SetupDriver.exe】を実行し、フィルタドライバをインストールする必要があります。

1. パソコンの電源を入れます。
2. PCカードをパソコンのCardBusスロットに挿入します。

⚠ 注意

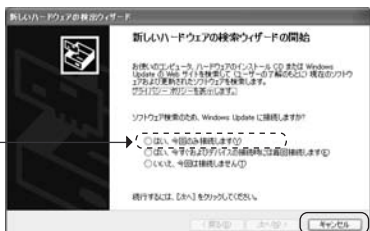
銀色のフレーム部がスロットに完全に見えなくなるまで、ゆっくりと確実に奥まで挿入してください。



3. “新しいハードウェアの検索ウィザードの開始”が表示されますが【キャンセル】してください。

※例はWindows XPの画面です。Windows 2000では画面が若干異なります。

※ウィザードを続行しても、Windows Updateにて最新のドライバをインストールすることができます。(次の手順4.5のような画面は表示されません。)



4. 【スタート】→【すべてのプログラム】→【Windows Update】を実行し、【カスタム】を選びます。

5. “追加選択(ハードウェア)”より“Silicon Image SiI3124 SATALink Controller”を選択し【更新プログラムのインストール】をクリックしてください。

インストールが完了すると、“インストール結果の確認”画面が表示されますので、確認して閉じてください。



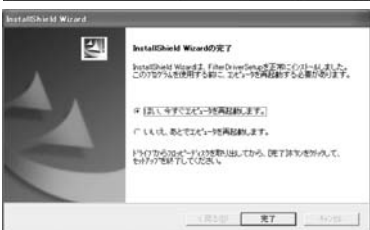
6. 製品添付のCD-ROMをパソコンのCDドライブに挿入してください。

7. 自動的にセットアッププログラムが起動します。“SATAカード用ドライバ+フィルタドライバの追加”を選択し、【次へ】をクリックしてください。

※自動的に起動しない場合は、【マイコンピュータ】→【CDドライブ】を開き、【SetupDriver.exe】をダブルクリックしてください。



8. ドライバのインストールは完了です。設定を有効にするために、“はい、今すぐコンピュータを再起動します。”を選択し【完了】をクリックしてください。



2-3. 「セットアップの確認」へ進んでください。

II. インターネットに接続していない場合

1. 製品添付のCD-ROMをパソコンのCDドライブに挿入してください。

2. 自動的にセットアッププログラムが起動します。

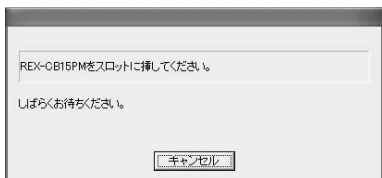
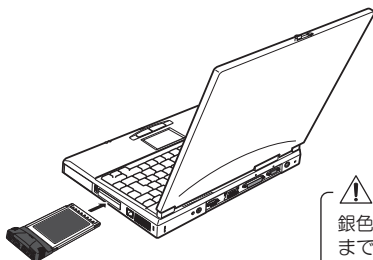
“SATAカード用ドライバ+フィルタドライバの追加”を選択し、【次へ】をクリックしてください。

※自動的に起動しない場合は、【マイコンピュータ】→【CDドライブ】を開き、【SetupDriver.exe】をダブルクリックしてください。



3. 次のメッセージが表示されます。

PCカードをパソコンのCardBusスロットに挿入します。



⚠ 注意

銀色のフレーム部がスロットに完全に見えなくなるまで、ゆっくりと確実に奥まで挿入してください。

4. ドライバのインストールは完了です。設定を有効にするために、“はい、今すぐコンピュータを再起動します。”を選択し【完了】をクリックしてください。

2-3. 「セットアップの確認」へ進んでください。



2-3. セットアップの確認

1. PCカードとドライバが、正常にセットアップされたことを確認します。
下記の手順で“システムのプロパティ”を開いてください。

Windows XP x64/XPの場合

【スタート】→【コントロールパネル】(→【パフォーマンスとメンテナンス】)→【システム】をダブルクリックし“システムのプロパティ”を開いてください。

Windows 2000の場合

【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【システム】をダブルクリックし“システムのプロパティ”を開いてください。

2. 【ハードウェア】タブをクリックし、【デバイスマネージャ】をクリックしてください。
3. 【デバイスマネージャ】の画面から、【SCSIとRAIDコントローラ】をダブルクリックして、【Silicon Image SiI3124 SATA Link Controller (RATOC Filter Driver)】が登録されている事を確認してください。

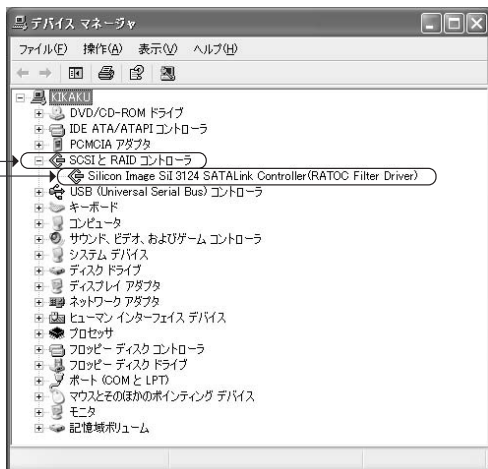
- ①【SCSIとRAIDコントローラ】をダブルクリック。

- ②【Silicon Image SiI3124 SATA Link Controller (RATOC Filter Driver)】が表示されていれば、ドライバは正常にインストールされています。



表示されていない場合は、PCカードを確実に取り付けているか確認してください。

それでも表示されていない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。2-8、「ドライバの削除」後に、再インストールをおこなってください。



4. 以上で、PCカードのセットアップは完了です。

2-4. ホットプラグツール(添付ソフト)のインストールへ進んでください。

2-4. ホットプラグツール(添付ソフト)のインストール

ホットプラグツールについて

※Administrator(管理者)以外のユーザ(PowerUserなど)は利用できません。

このツールは、パソコンの電源を落とさずにハードディスクなどのeSATAデバイスの取り外し/交換を可能にするソフトウェアです。パソコン起動時にデバイスの取り外し、入れ換えを行う場合は、必ず本ソフトウェアをインストールしてください。

1. Administrator(管理者)権限でログインしてください。
2. 製品添付のCD-ROMをパソコンのCDドライブに挿入してください。
自動的にセットアッププログラムが起動した場合、【キャンセル】をクリックし終了させてください。

3. 【マイ コンピュータ】→【CDドライブ】を右クリック→【開く】をクリック→【HotPlugTool】フォルダを開いて、【SetupHotPlugTool.exe】をダブルクリックしてください。



SetupHotPlugTool.exe

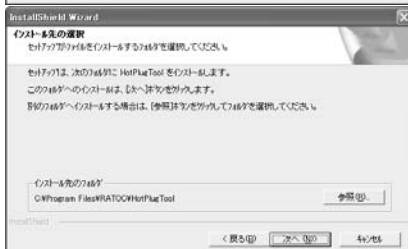
※拡張子(.exe)は、環境により表示されない場合があります。

4. 右記インストール画面が表示されます。【次へ】をクリックしてください。



5. インストール場所を確認する画面が表示されます。【次へ】をクリックしてください。

※ 別フォルダを指定する場合は、【参照】をクリックしてインストールするフォルダを指定してください。



6. インストール完了です。【完了】をクリックしてください。

※ “HotPlugToolをすぐに実行します。”にチェックを入れると、ホットプラグツールはタスクトレイに常駐します。(マイコンピュータ上にSATAデバイスが表示されていない場合は、アイコンは表示されません。)



2-5. ホットプラグツールの使い方

ホットプラグツール(添付ソフト)は、パソコンの電源を落とさずに、本製品のポートに接続したハードディスクなどのeSATAデバイスを、取り外し/交換(ホットプラグ機能)を可能にするソフトウェアです。

I. 【ホットプラグツールを使用する方法】:

ハードディスクの接続を例に説明します。

II. 【ホットプラグツールの設定画面について】:

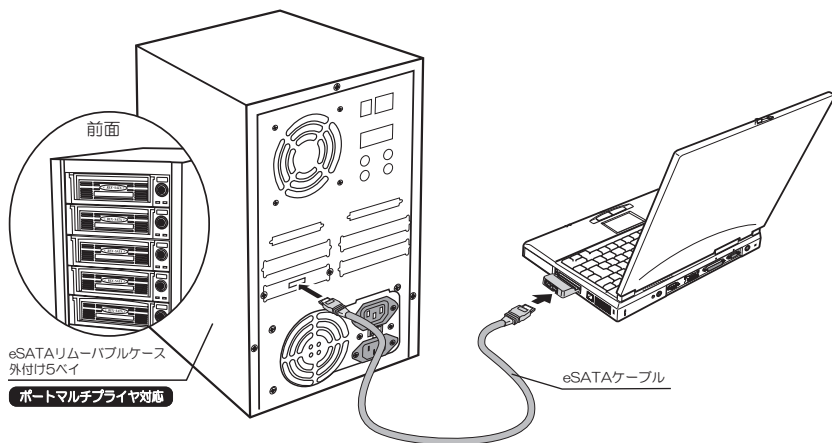
⚠ 警告

取り外し/交換作業を行う際は、必ず本章の作業手順に従ってください。
下記手順を行わず無理に取り外し/交換を行うと、ハードディスクの破損、
または、記録データを損失する場合があります。

I. 【ホットプラグツールを使用する方法】

ハードディスクの接続を例に説明します。

1. 外付けハードディスクを接続します。(図は外付けリムーバブルケース)



※ケーブル、リムーバブルケース、トレイは別売品です。本製品には添付していません。

5 オプション品のご案内を参照ください。

2. パソコンを起動し、SATAハードディスクを認識すると、デスクトップ右下のタスクトレイに下記アイコンが表示されます。

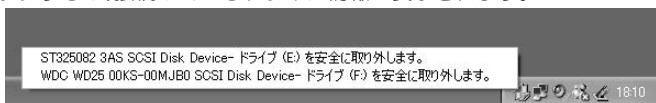
ハードディスクの交換を行う場合、まず右記アイコン上で**クリック**を行ってください。



👉 ご注意

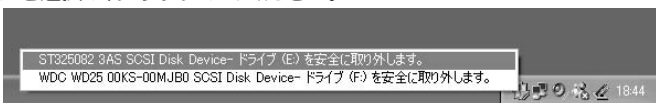
- 【ホットプラグツール】は常駐ソフトです。
- 機器を接続していない場合、アイコンは表示されません。
- ホットプラグツールインストールを行っていない場合、アイコンは表示されません。2-4.を参照して、まずインストールを行ってください。

3. アイコンをクリックすると、接続しているドライブ情報が表示されます。

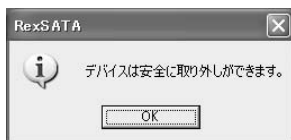


👉 2006/9月現在の全てのWindowsでは、SATAデバイスを接続した時“SCSI Disk Device”と表示されます。
表示されるデバイスの名称は接続するデバイスにより異なります。

4. 取り外すドライブを選択し、クリックしてください。



5. 右記メッセージが表示されたら取り外し可能です。
【OK】をクリックしてください。



⚠ 警告

下記メッセージが表示された場合は、デバイスの取り外しは出来ません。
他のアプリケーション、システム等が該当ドライブを使用している可能性があります。
しばらく時間が経ってから、もう一度 2. の手順から行ってください。



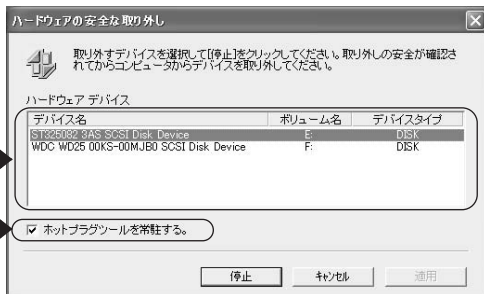
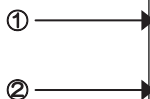
ウイルス対策ソフトウェアなど、ディスク監視を行うソフトウェアが該当ドライブを使用している場合は、ソフトウェアを終了してください。

無理に取り外しを行うと、ハードディスクの破損、記録データの損失などが発生する場合があります。

Ⅱ.【ホットプラグツールの設定画面について】

タスクトレイのアイコンをダブルクリックすると、下記の“設定ダイアログボックス”が表示されます。

このダイアログボックス上からでも、ディスクの取り外しを行うことができます。また、ホットプラグツールの起動に関する設定も可能です。



① ディスクの取り外し

現在接続しているSATAデバイスが表示されます。停止するデバイスを選択し【停止】をクリックすると、デバイスを取り外すことができます。



ご注意

【ダイナミックディスク】に設定されているハードディスクは、ホットプラグに対応していないため、接続されていても表示されません。

② ホットプラグツールの常駐を解除する。

ホットプラグツールを常駐させない場合、このチェックBOXのチェックを外してください。次回起動時から、ホットプラグツールは起動(常駐)しません。

※ 常駐を解除した場合の起動方法は、
【スタート】→【すべてのプログラム】
(Windows2000は【プログラム】)→
【Hot plug tool】内の【HotPlugTool】
をクリックしてください。



2-6. ホットプラグツールの削除

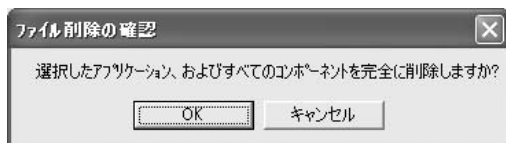
※例はWindows XPの画面です。Windows 2000では画面が若干異なります。

1. 【スタート】→【コントロールパネル】→【プログラムの追加と削除】
(Windows 2000は【アプリケーションの追加と削除】)を開いてください。

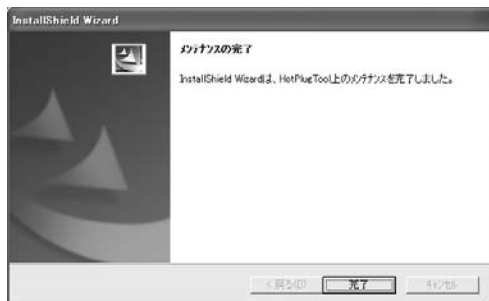
2. 【HotPlugTool】を選択し、【変更と削除】をクリックしてください。



3. 確認画面が表示されますので【OK】をクリックしてください。



4. ホットプラグツールの削除は完了です。
【完了】をクリックしてください。



2-7. PCカードの取り外し ※例はWindows XPの画面です。Windows 2000では画面が若干異なります。

本製品はパソコンの電源を入れたまま、パソコンから取り外すことができます。

1. Windowsのタスクバーにある緑色の矢印のついたPCカードアイコンをクリックしてください。



2. 次のようなメッセージが表示されますので、このメッセージを選択してください。



3. 【安全に取り外すことができます】のメッセージが表示されますので、(Windows2000:【OK】をクリックして)本製品を取り外してください。



- 取り付けたいときは、パソコン電源を入れたまま取り付けてもOKです。
- パソコン電源を切ってから取り外す場合、上記手順は必要ありません。

2-8. ドライバの削除

インストールに失敗したときなど、REX-CB15PMドライバを削除する方法です。

●RATOCフィルタドライバの削除

1. 製品添付のCD-ROMをパソコンのCDドライブに挿入してください。

2. 自動的にセットアッププログラムが起動します。
“フィルタドライバの削除”を選択し、【次へ】をクリックしてください。

※自動的に起動しない場合は、【マイコンピュータ】→【CDドライブ】を開き、【SetupDriver.exe】をダブルクリックしてください。

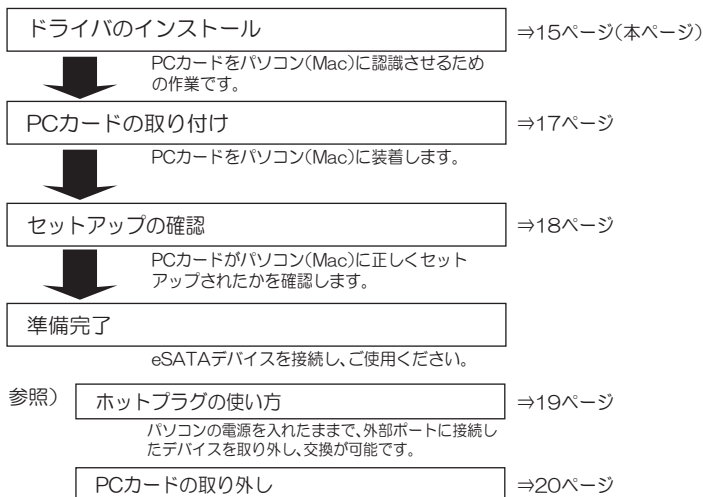


3. ドライバの削除は完了です。設定を有効にするために、“はい、今すぐコンピュータを再起動します。”を選択し【完了】をクリックしてください。



3 Macで使用する場合

3-1. 本製品が使えるようになるまでの手順



3-2. ドライバのインストール

1. 製品添付のCD-ROMをパソコンのCDドライブに挿入し、CD-ROMの中の【CB15PM Installer】フォルダを開いて、【Sil3124_1.4.1.Sil_Pkg】をダブルクリックしてください。



Sil3124_1.4.1_Sil_Pkg

2. “ようこそ”画面が表示されます。【続ける】をクリックしてください。



3. “大切な情報”画面が表示されます。
【続ける】をクリックしてください。



4. “使用許諾契約”画面が表示されます。
【Continue】をクリックしてください。



5. 次のメッセージが表示されます。
【Agree】をクリックしてください。



6. “インストール先の選択”画面が表示されます。
インストール先を選択し【続ける】をクリックしてください。



7. 【インストール】をクリックしてください。



8. パスワードを入力し【OK】をクリックしてください。

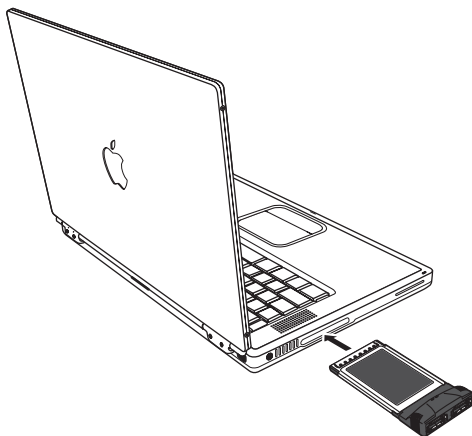


9. インストール完了です。
【閉じる】をクリックしてください。



3 -3. PCカードの取り付け

1. パソコンの電源を入れます。
2. パソコンのCardBusスロットに、PCカードを取り付けます。



⚠ 注意

銀色のフレーム部がスロットに完全に見えなくなるまで、ゆっくりと確実に奥まで挿入してください。

3-4. セットアップの確認

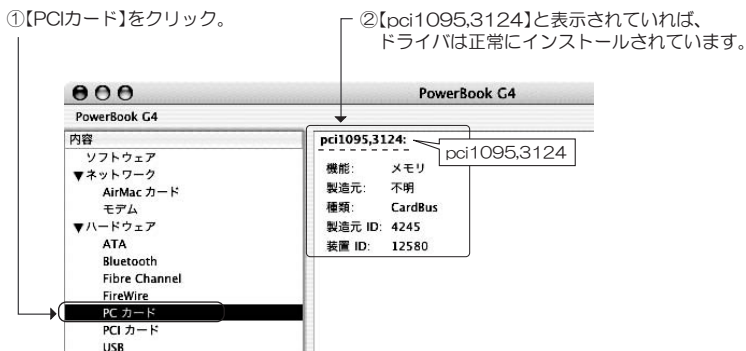
1. PCカードを取り付け後、PCカードとドライバが正常にセットアップされたことを確認します。

【移動】→【ユーティリティ】→【システムプロファイラ】をダブルクリックしてください。



システムプロファイラ

2. 【ハードウェア】カテゴリの【PCカード】をクリックし、【pci1095,3124】と表示されていることを確認してください。



表示されていない場合は、PCカードを確実に取り付けてください。
それでも表示されない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。
15ページ 3-2. に戻りドライバインストール後、PCカードを確実に取り付けてください。

3. 以上で、PCカードのセットアップは完了です。
eSATAデバイスを接続し、ご使用ください。

本製品はホットプラグ対応です。

使い方は 3-5. ホットプラグの使い方を参照ください。

3-5. ホットプラグの使い方

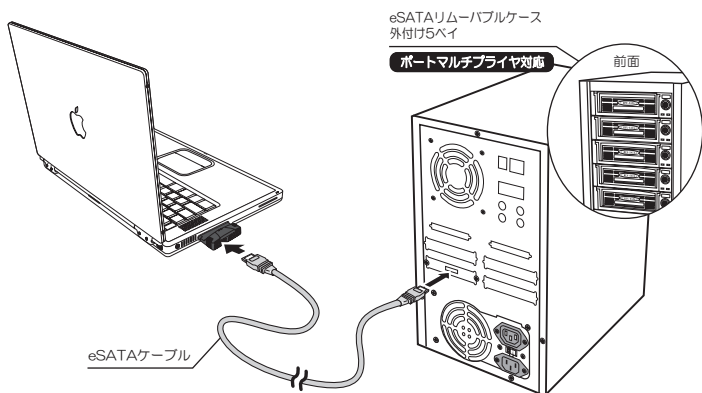
本製品は、パソコンの電源を落とさずに、外部ポートに接続したハードディスクなどのeSATAデバイスを取り外し/交換が可能です。

⚠ 警告

取り外し/交換作業を行う際は、必ず本章の作業手順に従ってください。
下記手順を行わず無理に取り外し/交換を行うと、ハードディスクの破損、
または、記録データを損失する場合があります。

ハードディスクの接続を例に説明します。

1. 外付けハードディスクを接続します。(図は外付けリムーバブルケース)



※ケーブル、リムーバブルケース、トレイは別売品です。本製品には添付していません。

5 オプション品のご案内を参照ください。

2. パソコンを起動し、SATAハードディスクをマウントすると、デスクトップに右記アイコンが表示されます。



3. 取り外すドライブのアイコンを選択し、ゴミ箱へ捨ててください。



4. ハードディスクの取り外しが可能です。

3-6. PCカードの取り外し

本製品はパソコンの電源を入れたまま、パソコンから取り外すことができます。

1. メニューバーにある下記のPCカードアイコンをクリックしてください。



2. 【カード電源 切】を選択してください。



3. 本製品を取り外します。



- 取り付けたいときは、パソコン電源を入れたまま取り付けてもOKです。
- パソコン電源を切ってから取り外す場合、上記手順は必要ありません。

4

お問い合わせ・ユーザ登録

4-1. 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記弊社サポートセンターまでお問い合わせください。お問い合わせの際には、巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入のうえ、下記FAX番号までお送りください。折り返し、電話またはFAX、メールにて回答いたします。なお、ご質問に対する回答は下記営業時間内とさせていただきますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましては弊社にてテスト/チェック等を行う関係上、回答までに時間を要する場合もございますので、予めご了承くださいようお願い申し上げます。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
TEL 大阪:06-6633-0190 東京:03-5207-6410
FAX:06-6633-3553 (FAXは24時間受付)

営業時間 月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00
土曜・日曜・祝日及び弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。
またホームページ上からのご質問・お問い合わせも可能です。
<http://www.ratocsystems.com/>

4-2. プロダクトキーについて

弊社では、プロダクトキーと呼ばれる16桁の認証コードを、1製品につき1個発行しています。プロダクトキーは、製品に添付されている保証書のシリアル番号欄に製品シリアル番号とともに印字されています。

(例) Product Key: NMft-DWQC-XtYg-Q8MA

このプロダクトキーは、正規ユーザであるかどうかの認証が必要な場合に認証キーとして使用されます。プロダクトキーによる認証を行う場合は、プロダクトキーのみでユーザ認証を行い、ユーザ登録のような個人情報の登録が無くてもダウンロードの実行が可能となります。

詳しくは、弊社Webサイト (<http://p-key1.ratocsystems.com/>) をご覧ください。



オプション品をご注文の際、プロダクトキーが必要なオプションもありますので、紛失しないように大切に保管してください。

4-3. ユーザ登録

ユーザ登録は、下記URLより行うことができます。

<https://regist.ratocsystems.com/>

4-4. 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理致します。
故障と思われる症状が発生した場合は、まず本書を参照し、接続や設定が正しく行われているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの下記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。
また修理に関してご不明な点がありましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。

〈製品送付先〉 ラトックシステム株式会社 修理センター
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
TEL:06-6633-0190

〈送付頂くもの〉 ・本製品の保証書の原本
・製品
・質問用紙（本書巻末の「質問用紙」に現象を明記してください。）

〈送付方法〉 宅急便等、送付の控えが残る方法でお送りください。
弊社への修理品の送料は、送り主様がご負担ください。返送の費用は、弊社が負担いたします。
輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

〈修理費用〉 保証書に記載の保証期間・条件のもと、有償となる場合があります。
詳細は保証書をご覧ください。

修理についてのご案内

<http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

5 オプション品のご案内

オプション品のご注文は、ラトックダイレクトにて承ります。

<http://rps.ratocsystems.com/>

◆ ケーブル

型番	品名
RCL-ESATA-10	eSATAケーブル 約100cm

その他、各種リムーバブルケースを取り揃えております

Win/Mac < REX-SATA > シリーズ SATAリムーバブルケース(外付けタイプ)

型番	品名
SA-DK1ES	eSATAリムーバブルケース 外付け1ベイ
SA-DK1EU	eSATA&USB2.0リムーバブルケース 外付け1ベイ
SA-IFKESLG	eSATA接続キット ライトグレートレイセット
SA-DK5ES	eSATAリムーバブルケース 外付け5ベイ・アルミ ポータルマルチブライヤ対応



eSATAリムーバブルケース
外付け1ベイ
(材質: ABS)



eSATA&USB2.0
リムーバブルケース
外付け1ベイ
(材質: ABS)



eSATA接続キット
ライトグレートレイセット
(材質: ABS)



eSATAリムーバブルケース
外付け5ベイ(材質:アルミ・ABS)



本製品REX-CB15PMと接続最適!

- eSATAケーブル1本でハードディスク5台接続 (ポータルマルチブライヤ対応)
- HDはカートリッジ式で入れ替え簡単
- OSの機能を利用したソフトウェアRAID構築が可能
- DTP、映像分野の高速大容量ストレージとしても最適
- 各HDへのアクセス状況がわかるLED装備
- SATA II ホットプラグ・3Gbps・NCQ 対応
- 放熱に配慮したアルミ筐体・ファン搭載
- 250W電源搭載による電力安定供給
- 一括導入に便利なHD付モデルを用意
- 多様な拡張カードのセットモデルを用意

型番	REX-CB15PM
名称	eSATA CardBus PCカード（ポートマルチプライヤ対応）
対応OS	Windows XP x64/XP/2000 Mac OS X 10.4.x 以降
対応機種	CardBusスロットを装備した以下の機種 ※1 ・ Windows PC ・ PowerBook G4
バスインターフェイス	CardBus/32ビットバスマスタ（PC Card Standard 8.0準拠）
SATAコントローラ	SiI3124-1
接続コネクタ	eSATAコネクタ(外部)×2
データ転送速度	1.5Gbps（SATA理論値）※2
電源電圧	DC +3.3V（CardBusスロットより供給）
消費電流	【アクセス時】 3.3V Typ.410mA 【アイドル時】 3.3V Typ.385mA
動作環境	温度：0～55℃、湿度：20～80%（ただし結露しないこと）
外形寸法	約54mm(W)×115mm(L)×16mm(H)（PCカードスロット挿入部：Type II）
重量	約 42 g
製品内容	REX-CB15PM CardBus PCカード、 ソフトウェアCD-ROM、ユーザーズマニュアル、保証書（1年間）
添付ソフトウェア	ドライバソフトウェア、ホットプラグツール
保証期間	1年間

- ※ eSATAコネクタとSATAコネクタは、形状が異なります。ご使用のデバイスやケーブルのコネクタ形状を確認の上、接続してください。
- ※ システム起動には対応していません。接続したハードディスクからのシステム起動はできません。
- ※ スタンバイ、休止後に、SATAハードディスクを接続しても、認識しない場合があります。
- ※ Mac OSの場合、スリープからの復帰後、約10秒間は本製品に接続したハードディスクへのアクセスができません。
- ※ PCカードスロットの形状により上側スロットに装着できない場合や他のPCカードと同時に装着できない場合があります。
- ※ 3Gbps対応デバイスを接続した場合は、1.5Gbpsでの転送となります。
- ※ eSATAケーブルは最大200cmで接続してください。
ただし、SATAハードディスクがeSATAに対応していない場合（物理的なコネクタ形状変更のみ等）、eSATAケーブルは最大100cmまでとなります。
- ※ eSATAデバイスへの電源供給はできません。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター宛

FAX: 06-6633-3553

お手数ですが、拡大コピーの上必要事項を記入して、FAXでお送り下さい。

氏名			
会社・学校	※法人登録の方のみ		
部署・所属	※法人登録の方のみ		
住所	〒		
TEL			
メールアドレス			
製品型番	REX-CB15PM	シリアル番号	
購入店名			
購入年月日			

パソコン機種	メーカー名		型番	
使用OS	<input type="checkbox"/> Windows XP x64 <input type="checkbox"/> Windows XP <input type="checkbox"/> Windows 2000 <input type="checkbox"/> MacOS X (Ver)			
接続機器	分類	<input type="checkbox"/> ハードディスク <input type="checkbox"/> その他()	型番	
	メーカー名			
質問内容				
添付資料	<input type="checkbox"/> Windows: デバイスマネージャのシステム概要※1 <input type="checkbox"/> Mac: システムプロファイラの簡易レポート※2 <input type="checkbox"/> その他()			

※1 デバイスマネージャのシステム概要の印刷方法

- (1) [スタート]メニューから[すべてのプログラム(Windows 2000: プログラム)]-[アクセサリ]-[システムツール]-[システム情報]を選択します。
- (2) Windows XP x64/XP: [ファイル]-[エクスポート]を選択し、任意の名前のテキストファイルで保存します。
Windows 2000: [操作]-[一覧のエクスポート]を選択し、任意の名前のテキストファイルで保存します。
- (3) 保存したテキストファイルを開き、印刷します。

※2 システムプロファイラの簡易レポートの印刷方法

- (1) Findeのメニューバーから[移動]-[ユーティリティ]-[システムプロファイラ]を開きます。
- (2) [表示]-[簡易レポート]を選択します。[ファイル]-[プリント]を選択し、簡易レポートを印刷します。

提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。
 弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。

<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>



古紙配合率100%再生紙を使用しています



Trademark of American Soybean Association

大豆油インキを使用しています

© RATOC Systems, Inc. All rights reserved.
Printed in Japan